

商業科 学習計画書

(2)年

科 目	単 位	学 科	コ ー ス	教 科 書
ソフトウェア活用	2	普通科	ビジネスコース	補助教材等「情報処理検定3級問題集」
年 間 到 達 目 標				
パソコンによる実習活動を通して、情報を自ら考え、処理・解決し、積極的に活用する能力や態度を養う。 また、全商情報処理検定3級を合格することも目標とする。				

月	教科書の単元・章・項 補 助 教 材 等	学 習 内 容 及 び 到 達 目 標	評 価 方 法	評 価 の 観 点
4	ビジネスと情報	以下の内容を通してコンピュータ用語の意味・内容について理解する。 ①ビジネスと情報 ・情報の役割 ・情報処理とコンピュータ ②ビジネスとコンピュータ ・ビジネスにおけるコンピュータの利用 ・ビジネスと情報システム ・ビジネスにおけるコンピュータ利用の実際 ③ハードウェアとソフトウェア ・パソコンのハードとソフト	小テストにより、パソコン用語、情報用語等の理解の確認を行う。	語句だけでなく、その意味・内容を理解しているか。
5				
6	表計算ソフトウェア活用の基礎	コンピュータの基本操作や関数の利用について理解する。 ①ビジネス活動と表計算ソフトウェア ・Excelを使用 <基本操作> 文字入力・数値入力・計算式入力・罫線・列幅・セルنگ・表示形式変更など	表を作成し、いろいろなコマンド・関数を使用できるか、その都度確認する。	基本操作、関数をきちんと理解できているか。
7				
8				
9	表計算ソフトウェア活用の基礎	<関数利用> SUM・AVERAGE・MAX・MIN・COUNT・COUNTA・IF・RANK・ROUND・ROUNDUP・INT ROUNDDOWN など ・情報処理検定3級受験	全商検定受験	
10	表計算ソフトウェア活用の基礎	情報処理検定3級合格を目指し、練習問題に取り組む。 ・20分時間を計り、問題を解く。 ・1時間につき1問とし、印刷・解答を行う。 ・情報処理検定2・3級受験	印刷物提出	時間内に入力することができるか。グラフ作成、印刷がうまくできるか。
11				
12				
1				
2	ビジネスと情報通信ネットワーク	以下を通じてじっさいにインターネットを利用してみる。 ①情報通信ネットワークとその利用 データ通信とそのしくみ ・データ通信と情報通信ネットワーク ・ビジネスにおけるインターネットの利用 ②インターネットの利用 ・インターネットのしくみとサービス ・インターネットサービスの利用	実際にインターネットを体験し、そのしくみについて理解しているかどうか確認する。	インターネット検索がうまくできるか。 E-mailを使用・理解できたか。
3			第5回定期考査	